

2012年度
4月入学者対象

留学生募集要項

ライフデザイン学科

幼児教育学科



今治明德短期大学

〒794-0073 愛媛県今治市矢田甲688番地
TEL 0898-22-7279(代) FAX 0898-22-7857
PCサイト <http://www.meitan.ac.jp> メール info@meitan.ac.jp



本学は平成21年度（財）短期大学基準協会による
第三者評価の結果、適格と認定されました。

目 次

I 募集要項

- 1 今治明德短期大学の概要
 - (1) 今治明德短期大学の沿革（歴史）
 - (2) 教育目標
- 2 学納金について
 - (1) 受験に必要な納付金（入学試験検定料）
 - (2) 入学手続及び入学後に必要な納付金（学納金）
 - (3) 学納金を支払う時期
- 3 奨学金褒賞金制度について
 - (1) 今治明德短期大学の褒賞金
 - (2) 日本学生支援機構の奨学金
 - (3) 松山済美会の奨学金
- 4 募集人員および学科紹介
 - (1) 募集人員
 - (2) 卒業要件
 - (3) 授業科目の特徴
- 5 出願資格
- 6 出願書類
 - (1) 出願書類一覧
- 7 入学試験
 - (1) 入学試験の内容
 - (2) 入学試験の日程・場所
- 8 入学手続き
 - (1) 海外からの出願者の場合
 - (2) 日本国内からの出願者の場合

II 学生生活及び留学生支援

- 1 アルバイトについて
- 2 留学生支援体制
 - (1) 日本語検定試験の送迎（日本語能力試験・日本留学試験）
 - (2) 留学生の学納金減免制度
 - (3) 海外入試での検定料免除制度
 - (4) 奨学金制度
 - (5) 学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険の加入義務付け
 - (6) 本学留学生支援団体による一時貸付制度（学生国際交流協力事業会）
 - (7) 無料健康診断
 - (8) 学生割引
- 3 留学生宿舎(男子寮・女子寮)

III 入学に関する諸注意

- 1 二重学籍の禁止
- 2 本年度分の成績証明書の提出

IV 卒業生進路一覧

- 1 卒業生進路の概要
- 2 進学先一覧
- 3 就職先一覧

提出書類・記入例

- 1 入学願書
- 2 履歴書
- 3 日本語学習歴
- 4 留学理由と卒業後進路の説明書
- 5 経費支弁書
- 6 受験票

提出された住所、氏名等の個人情報は、入学試験にかかわる事務処理及び入学後の事務処理のために使用します。この件についてのお問い合わせ、ご質問などは、本学入試課までご連絡ください。

I 募集要項

1 今治明德短期大学の概要

(1) 今治明德短期大学の沿革（歴史）

2006年に今治明德学園は創立100年、短期大学は創立40年を迎えた歴史ある学校です。

- 1906年 私立今治技芸女学校開校
- 1951年 学校法人今治明德学園設立認可
- 1966年 今治明德短期大学設立認可・開学

(2) 教育目標

本学は、男女共学の2年制私立短期大学です。

本学の教育目標は、大学としての高い教養と専門的職能を身につけるだけでなく、広く国際的視野をもった人材の育成を目標としています。そのために学内に留学生を迎え入れ、支援する体制を整えています。

卒業後、希望者は、日本で就職したり、4年制大学の3年次編入学をしたりしています。

2 学納金について

(1) 受験に必要な納付金（入学試験検定料）

- 日本国内で受験する場合のみ、1万円です。海外現地での入試では免除されます。
- 一旦、納入された検定料は受験をしたか否かにかかわらず返却できません。
- 同年度の選考で不合格の方が、再度出願する場合、検定料は不要です。

(2) 入学手続き及び入学後に必要な納付金（学納金）

- 留学生は、日本人学生と比べて、授業料が50%減免されます。（学校の許可が必要です。）学納金全体、つまり授業料を含む総額では、日本人学生と比べて、約30%減免されます。

授業料（2年間）： 日本人学生 960,000円 → 留学生 480,000円

学納金（2年間）： 日本人学生 1,934,000円 → 留学生 1,354,000円

- 学則および寮則等の規則を守らない場合や、出席率や単位取得状況が低い場合などは、短大は授業料減免の許可を出しませんので、日本人学生と同じ金額を納付しなければなりません。
- 入学後は、この他に国民健康保険や学生教育研究災害保険、個人賠償保険なども必要です。また、教科書（半期で約2万円）、白衣、シューズなども別に必要です。取得する資格により、実習費、教材費、登録料なども必要です。

項目	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	2年間合計
入学金	¥ 150,000				¥ 150,000
授業料	¥ 120,000	¥ 120,000	¥ 120,000	¥ 120,000	¥ 480,000
施設費	¥ 80,000	¥ 80,000	¥ 80,000	¥ 80,000	¥ 320,000
教育充実費	¥ 90,000	¥ 90,000	¥ 90,000	¥ 90,000	¥ 360,000
後援会費	¥ 16,000	¥ 6,000	¥ 6,000	¥ 6,000	¥ 34,000
学友会費	¥ 5,000		¥ 5,000		¥ 10,000
合計	¥ 461,000	¥ 296,000	¥ 301,000	¥ 296,000	¥ 1,354,000

(3) 学納金を支払う時期

- 日本国内入試の場合、合格者は指定の期日までに1年前期の学納金（461,000円）を納入します。海外現地入試の場合、合格者は指定の期日までに入学金（150,000円）を納入し、入国管理局の在留資格認定許可がおりた後、残りの学納金（311,000円）を納入します。

このとき、入寮者は1年前期分の寮費を学納金と一緒に支払います。

- 1年後期、2年前期、2年後期の学納金は、それぞれの学期が始まる前に納入します。月々で分割して支払うことも可能です。
- 2012年3月までに入学辞退書が本学に届いた場合は、入学金を除いた学納金が返却されます（銀行手数料は除きます）。2012年4月以降の場合は、理由の如何によらず返却できません。ただし、在留資格が認定されない場合は、銀行手数料を除いた納入金が返却されます。

<送金先>

振込口座名：	今治明德短期大学 (IMABARI MEITOKU TANKIDAIGAKU)
銀行名：	愛媛銀行今治支店 (EHIME BANK IMABARI BRANCH)
口座番号：	普通5910608

3 奨学金褒賞金制度について

(1) 今治明德短期大学の褒賞金

以下の条件を全て満たす場合、褒賞金として1人につき、10万円を支給します。

- 本学在籍期間中に、日本語能力試験N2以上の合格、または日本留学試験で記述を除く日本語200点以上の取得者
- 出席率及び単位取得状況の優秀者
- 学則等の規則遵守者

(2) 日本学生支援機構の奨学金

優秀な成績の留学生は、独立行政法人「日本学生支援機構」の「私費外国人留学生学習奨励費」の奨学金を2年次に受けることができます（月額48,000円、年額576,000円）。

対象者と対象者数は、留学生総数により日本学生支援機構が決定します。

(3) 松山済美会の奨学金

優秀で国際交流に積極的にかかわる留学生は、財団法人「松山済美会」の奨学金を2年次に受けることができます（月額15,000円、年額180,000円）。対象者と対象者数は、留学生総数により松山済美会が決定します。

4 募集人員および学科紹介

(1) 募集人員

学科（本科2年課程）	コース	留学生募集人員
ライフデザイン学科 （生活設計学科）	国際観光ビジネスコース	両学科で合わせて 約40名
	食物栄養コース	
	製菓製パンコース	
	介護福祉コース	
幼児教育学科		

中国人職員が専任でサポートしています。日本人学生を含めた1学年の定員は150名です。

なお、1年課程の別科（調理専修）では留学生の募集をしていません。

(2) 卒業要件

卒業までに最低62単位が必要です。免許や資格を取る場合は、それ以上の単位が必要になります。各科目の単位は、講義（半期15回）の出席状況と試験の評価により認定されます。

単位認定は試験により行いますが、授業への出席回数が、授業の2/3以下の場合、受験資格を失ってしまいます。欠席が多く、認定される単位が少ない場合、留学を継続できません。

(3) 授業科目の特徴

分類	特徴および主な科目名
国際観光ビジネスコースの専門科目	ビジネス技能として、パソコンを操作するMOS検定、日商簿記検定、ビジネス文書検定などを目標に学習します。さらに英語のTOEIC、観光産業に関する国内旅行業務取扱管理者や総合旅行業務取扱管理者の資格、サービス接客検定や旅行地理検定などの受験を視野に入れて学習し、卒業後の関連分野への就職や進学へつなげます。
食物栄養コースの専門科目	栄養士・栄養教諭二種を養成します。(資格取得を目指す場合、教材費などは10万円程度多く必要です。) 栄養管理や食品学、公衆衛生学など食生活のあり方や栄養指導方法を専門的に学びます。またフードビジネスの世界で活躍する、食品や料理の演出や企画を担うフードコーディネーターも養成します。(資格取得を目指す場合、教材費などは1万円程度多く必要です。)
製菓製パンコースの専門科目	菓子・パン製造者の公衆衛生知識や資質を向上させ、安全性の高い食品を作るための製菓衛生師を養成します。(資格取得を目指す場合、教材費などは28万円程度多く必要です。) またフードビジネスの世界で活躍する、食品や料理の演出や企画を担うフードコーディネーターも養成します。(資格取得を目指す場合、教材費などは1万円程度多く必要です。)
介護福祉コースの専門科目	介護福祉士を養成します。福祉理論だけでなく、介護に必要な実践的な技術も学ぶため、実生活に役立ち、看護の基礎知識にもつながります。(資格取得を目指す場合、教材費などは18万円程度多く必要です。) レクリエーション・インストラクター資格の取得もできます。(資格取得を目指す場合、教材費などは2万円程度多く必要です。)
幼児教育学科の専門科目	乳幼児の保育と教育に関する専門的知識と技術を学びます。ボランティア活動にも積極的に参加しています。(幼稚園教諭の資格取得を目指す場合、教材費などは3万円程度多く必要です。保育士の場合は4万円程度多く必要です。)
一般教育科目(両学科共通)	コンピュータや外国語など現代人に必要な知性を磨きます。留学生は日本語能力を向上できます。

注) 短期大学を卒業して就職する場合、取得できる在留資格は「人文知識・国際業務」(＝通訳)です。このため、保育士や介護福祉士などの資格が利用できる在留資格がないため、日本で就職はできませんが、4年制大学へ3年次編入学するための専門知識として活用できます。

5 出願資格

以下の全ての条件を満たす者

- 外国において学校教育における12年の課程を修了した者(または2012年3月31日までに修了見込みの者)で、その国の大学入学資格を有する者。
または、これと同等以上の資格があると本学が認めた者。
- 日本語能力試験N2と同等またはそれ以上の日本語能力を有すると本学が認めた者。
- 入管法(出入国管理及び難民認定法)による「留学」の在留資格が取得可能な者。

注：在留資格「研修」などで入国歴がある受験希望者については、研修内容や研修目的により、受験ができない場合があります。

6 出願書類

(1) 出願書類一覧

書類を提出するとき、必ず確認して下さい。また、必要に応じて、この他の書類の提出を求められる場合があります。8ページの「Ⅲ 入学に関する諸注意」をご覧ください。

合格者は、この出願書類の他に、経費支弁や日本語学習歴に関する証明書、健康診断書などの追加書類が必要になります。詳細は、合格通知とあわせて送付する書類をご覧ください。

1) 入学願書 (所定用紙, 写真要)	出願者本人が日本語で記入すること。 写真を必ず貼ること。
2) 履歴書 (所定用紙)	出願者本人が日本語で記入し、必ず署名すること。 すべての項目について記入すること。
3) 日本語学習歴 (所定用紙)	出願者本人が日本語で記入し、必ず署名すること。
4) 留学理由と卒業後進路の説明書 (所定用紙)	出願者本人が日本語で書くこと。
5) 経費支弁書 (所定用紙)	出願者本人が日本語で書くこと。
6) 受験票 (所定用紙, 写真要)	出願者本人が日本語で記入すること。 写真を必ず貼ること。
7) 写真 5 枚 (入学願書・受験票の写真を含む)	出願の 3 ヶ月以内に撮影されたもの。 4cm × 3cm。上半身。無帽。無背景。 裏面に氏名と生年月日を記入すること。
8) 最終出身学校の卒業証明書	原本が提出できない場合は、コピー提出後、試験会場に原本を持ってくること。
9) 出席証明書及び成績証明書 (日本国内の日本語教育機関在籍者のみ)	原本を提出すること。
10) 日本語能力試験成績証明書, 日本留学試験成績証明書 (受験者のみ)	コピー提出後、試験会場に原本を持ってくること。
11) パスポート (所有者のみ)	コピー提出後、試験会場に原本を持ってくること。
12) 外国人登録証および原票記載事項登録証明書 (日本在住者のみ)	コピー提出後、試験会場に原本を持ってくること。

- 海外現地の受験者は、提携機関へ出願書類を提出してください。
- 国内の受験者には、受験票などの書類を所属教育機関へ送付いたします。
- 同年度の選考で不合格の方が、再度出願する場合、証明書や理由書を再提出する必要はありません。ただし、入学願書と受験票は再提出が必要です。

7 入学試験

(1) 入学試験の内容

- 国内外を問わず、出願者は、筆記試験（作文，語彙，文法，読解，聴解など）に加えて、本学教員との面接試験を受けなければなりません。
- 面接試験の結果、留学目的、本学志望学科・コースに対する適性、日本語能力、学資金の状況などについて総合的に判断して可否を決定します。

(2) 入学試験の日程・場所

① 中国現地入試

- 9月に中国現地で入試を行います。
- 詳細な入試日程及び試験会場については、本学入試課までお問い合わせください。

② 日本国内入試

出願書類が本学に届いたら、検定料の入金を確認後、受験票をFAXで所属教育機関に送付します。原本と照合するため、試験日に受験票を持参してください。入学試験検定料については、1ページの「2(1)受験に必要な納付金」をご覧ください。

	第 1 回	第 2 回
試験種別	一般入試（筆記・会話・面接）	
出願期間	1/6(金)～2/1(水) 消印有効	2/13(月)～2/29(水) 消印有効
試験日	2/5(日)	3/4(日)
試験会場	本学（今治明德短期大学）	
合格発表日	2/13(月)	3/9(金)
入学手続締切	2/24(金)	3/19(月)

出願者からの合否の問い合わせには応じられませんので、ご注意ください。

8 入学手続き

(1) 海外からの出願者の場合

* 本学の提携機関が仲介した受験者には、提携機関を通じて手続きを行います。

① 「本学選考結果通知書」の送付	<ul style="list-style-type: none"> 受験者には「本学選考結果通知書」を送付します。 「入寮届」や「誓約書」も送りますので、指定期日までに必ず提出してください。
② 学納金の納付（入学意思の確認）	<ul style="list-style-type: none"> 在留資格認定者は、指定の期日までに入学金（150,000円）を本学へ納入してください。 * 入国管理局への「在留資格認定証明書」の申請以前に、本学へ「入学辞退書」が届いた場合、入学金を除いた学納金が返却されます（銀行手数料は除きます）。
③ 入国管理局への「在留資格認定証明書」の申請	<ul style="list-style-type: none"> 本学から、出願書類をもとに法務省入国管理局へ「在留資格認定証明書」の交付を申請します。（11月末予定）
④ 入国管理局からの在留資格認定可否の通知	<ul style="list-style-type: none"> 入国管理局から「在留資格認定」の許可の可否を本学から通知します。（2月末予定）
⑤ 1年前期学納金等の納付	<ul style="list-style-type: none"> 在留資格認定者は指定の期日までに入学金を除いた1年前期の学納金（311,000円）と半年分の寮費を本学へ納入してください。 * 入国管理局への「在留資格認定証明書」を申請して不許可だった場合は、銀行手数料を除いた入学金が返却されます。
⑥ 「入学許可書」の送付	<ul style="list-style-type: none"> 1年前期学納金と寮費の入金を確認後、受験者へ「在留資格認定証明書」と「入学許可書」、「入寮許可書」を送付します。
⑦ 旅券と査証の申請	<ul style="list-style-type: none"> 合格者は、「選考結果通知書（合格通知書）」と「入学許可書」を持って旅券（パスポート）を申請してください。 旅券取得者は、「在留資格認定証明書」を持って、査証（ビザ）を申請してください。
⑧ 入国及び来校（入寮）手続き	<ul style="list-style-type: none"> 出迎えのため、指定空港（広島空港、松山空港）から、指定日に入国してください。上海から来日する場合は松山空港を利用してください。 来日および入寮予定日を、本学または中国提携機関へ必ず報告してください。入学式に参加できない場合は、入学許可を取り消すことがあります。

注) ・本学では広島国際空港及び松山国際空港に到着する留学生のために出迎えを行っています。

・2012年度入学式前に2便程度を指定しますので、必ずその便で来日してください。

・指定日及び指定空港から入国しない学生や入学式までに来校できない学生は、入学を取り消すことがあります。

入学時の出迎え指定空港

出発空港	指定空港	便数・到着時間 (2011年6月現在)	
上海 MU275	松 山	月・金	09:30 → 12:10
大連 CZ647	広 島	火・木・土	10:30→13:20
北京(大連経由) CA153・NH5752	広 島	日・月・水・木・金	北京08:30→ (大連10:40→) 13:40

<書類の記載例>

中国银行天津市分行 BANK OF CHINA TIANJIN BRANCH 电汇申请书 / APPLICATION FOR REMITTANCE(T/T) 回单 / RECEIPT	
日期 DATE :	汇款人电话： REMITTER'S TEL
<hr/>	
汇款金额： / AMOUNT： JP\ 461,000.-	汇往国家或地区： REMIT TO : <u>JAPAN</u>
收款银行名称 BANK'S NAME	SWIFT代码： SWIFT CODE : <u>HIMEJPJT</u>
收款银行地址 BANK'S ADDRESS : <u>2-10. 1CHOME TAISHO CHO</u> <u>IMABARI CITY. EHIME PREF. JAPAN</u>	银行号： BANK CODE : <u>0576029</u>
收款人名称： BENEFICIARY : <u>IMABARIMEITOKU TANKIDAIGAKU</u>	
收款人帐号： BENEFICIARY'S ACCOUNT No. : <u>5910608</u>	
<hr/>	
汇款人名称及地址： / REMITTER'S NAME & ADDRESS 郑 艳 (ZHENG YANG) 中国 天津市 〇〇区 _____	
汇款人附言： / MESSAGE TO BENEFICIARY :	

(2) 日本国内からの出願者の場合

* 所属教育機関を通じて、手続きを行います。

① 「選考結果通知書」と「入寮手続き書類」の送付	<ul style="list-style-type: none"> 所属教育機関へ「選考結果通知書」を送付します。 「入寮届・誓約書」も送りますので、指定期日までに必ず提出してください。
② 学納金の納付（入学意思の確認）	<ul style="list-style-type: none"> 合格者は指定の期日までに1年前期の学納金（461,000円）と半年分の寮費を本学へ納入してください。納入後は、必ず振込領収書を本学までFAXで送付してください。
③ 「入学許可書」の送付	<ul style="list-style-type: none"> 入金を確認後、「入学許可書」と「入寮許可書」を所属教育機関へ送付します。
④ 入国管理局での在留資格の変更・更新	<ul style="list-style-type: none"> 合格者は「入学許可書」を持って入国管理局へ行き、在留資格「留学」への変更または在留期間更新を各自で行ってください。 * 入国管理局に書類を提出した日及び在留資格「留学」の変更・更新が完了した日を、所属教育機関へ、必ず報告してください。変更・更新が完了した際は、該当するパスポートのページをFAXで本学へ送信してください。

⑤ 来校（入寮）手続き	<ul style="list-style-type: none"> • 入寮する日と荷物配達日を、本学及び所属教育機関へ必ず報告してください。 • 来校前に所属教育機関の卒業・修了証明書及び最終学期（3ヶ月以上必要）の出席証明書・成績証明書を必ず準備してください。入学後、資格外活動許可の申請をする時に必要になります。 • 入寮許可書を持参して入寮可能期日以降に来校してください。 • 外国人登録証の住所変更を、今治市役所にて行ってください。
-------------	--

注）・入学式には必ず参加してください。参加できない場合は入学許可を取り消すことがあります。

II 学生生活及び留学生支援

1 アルバイトについて

外国人留学生は、原則として収入を伴う活動が認められません。在留資格「留学」の資格外活動としてアルバイトは認められていますが、その時間は下記のように制限されています。また、風俗営業等でのアルバイトはできません。

認められているアルバイトの時間	
1週間に28時間以内	※夏休みなどの休暇中は1日8時間以内

アルバイトの時給は600～800円程度です。したがって、アルバイトは生活費を補う範囲で認められており、留学に必要な経費の全てをアルバイトで補うことは不可能です。アルバイトをしなくては学費が支払えない学生は、日本への留学は難しいと考えてください。

2 留学生支援体制

入国後の学生生活から進路指導にいたるまで留学生を援助する教職員組織を設置しています。また、「学生国際交流協力事業会」という本学独自の組織を設置し、留学生を支援し、国際交流促進を行っています。

- (1) 日本語検定試験の送迎（日本語能力試験・日本留学試験）
日本語能力試験と日本留学試験は、それぞれ年2回開催されます。広島県や岡山県が受験地になる場合もあり、個人で受験をする場合は前日の宿泊費や交通費など高額が必要になるため、本学では学生の負担を軽減するため、受験地まで無料で送迎しています。
- (2) 留学生の学納金減免制度
1ページの「2 学納金について」をご覧ください。
- (3) 海外入試での検定料免除制度
海外現地入試では、入学試験検定料（1万円）は免除されます。
- (4) 奨学金制度
2ページの「3 奨学金褒賞金制度について」をご覧ください。
- (5) 学生教育研究災害障害保険・学研災付帯賠償責任保険の加入義務付け
教育研究活動中の不慮の事故に際し、被害を受けた学生または加害事故（賠償責任事故）を起こした学生に対する救済措置として、責任負担の一部を保険金として受け取ることができる制度です。日本の大学及び短期大学で学ぶ学生（留学生を含む）を対象とし、万一加害責任を問われても、勉学に集中できるように、本学では全学生に保険加入を義務付けています。
- (6) 本学留学生支援団体による一時貸付制度（学生国際交流協力事業会）
 - 入院など正当な理由がある場合には、一時貸付制度を利用できる場合があります。
 - 貸付金は、後日、返還する必要があります。

(7) 無料健康診断

入学式後のオリエンテーションに参加した学生は、年1回、定期健康診断が無料で受けられます。

(8) 学生割引

本学の在学学生には学生割引が発行されます。これを利用することにより、公共交通機関（バス、電車、フェリー）の乗車券が割引になることがあります。

3 留学生宿舍（男子寮・女子寮）

- 留学生は、家族との同居や長期ホームステイを除き、入学時に入寮しなければなりません。一定期間、寮で生活し、勉学意欲や生活習慣の問題がなければアパート通学が許可されます。
- 下表の経費は全て前払いです。各自で銀行から振り込みます。入寮前は、入寮前に半期分をまとめて入金する必要があります。布団を自分で準備しない場合は、布団代も必要です。

男子2人部屋半期 126,000円＋布団代13,000円＝139,000円（光熱費は別途徴収）

女子2人部屋半期 69,000円＋布団代13,000円＝82,000円

	構造	最大入寮	入寮時の保証金	1ヶ月の寮費		1ヶ月の光熱費など
男子寮	鉄筋4階建	33名	12,000円	2人部屋	19,000円	別途徴収
				3人部屋	12,500円	
女子寮	鉄筋3階建	40名	12,000円	1人部屋	15,000円	3,500円
				2人部屋	7,500円	

注1 上表の経費は2011年度の料金です。変更する場合があります。食費や生活費は別に必要となります。

注2 光熱費を過度に使用した場合、および自室でクーラーを使用する場合は、これ以上の金額が必要になります。なお、女子寮は防犯システムの利用料金が加算されています。

注3 入寮時の保証金は、通常は退寮時に全額返金しますが、使用状況により返金を減額する場合があります。

注4 入寮希望者が多い場合は1人部屋で入寮できない場合がありますので、ご了承ください。

Ⅲ 入学に関する諸注意

1 二重学籍の禁止

現在、他の教育機関（大学・短期大学・専修学校など）に在籍している学生は、その教育機関を退学しなければ本学に入学できません。入学時に他の教育機関の退学が認定できる書類を、本学へ提出する必要があります。退学が認定できない場合、入学許可を取り消すことがあります。

2 本年度分の成績証明書の提出

他の教育機関（大学・短期大学・専修学校など）に在籍している合格者は、最終学期の出席証明書や成績証明書も必要になります。出席や成績が不良の場合、合格を取り消すことがあります。入学直前の行動や成績によっては、入学許可を取り消すことがあります。

IV 卒業生進路一覧

1 卒業生進路の概要

本学の教職員が、進学や就職の指導に積極的に取り組んでいます。

2002年3月から2011年3月までの卒業生 171名

進学86名, 就職67名, 帰国希望者14名, その他4名

2 進学先一覧

経済、環境、国際文化の分野へ主に進学しています。4年制大学編入後は、大学院に進学したり、日本で就職したりしています。

(1) 本学卒業後の進学先

大学分類	大 学 名
国立大学 (3年次編入学)	愛媛大学
公立大学 (3年次編入学)	下関市立大学
私立大学 (3年次編入学)	宇部フロンティア大学, 大阪国際大学, 大阪経済法科大学, 大阪産業大学, 岡山商科大学, 京都精華大学, 九州国際大学, 金城大学, くらしき作陽大学, 神戸国際大学, 山陽学園大学, 鈴鹿国際大学, 駿河台大学, 聖カタリナ大学, 筑波学院大学, 広島経済大学, 福山経済大学, 松山大学, 松山東雲女子大学
私立大学 (2年次編入学)	松山大学
私立大学 (1年次入学)	京都外国語大学, 近畿大学, 山陽学園大学, 上武大学, 鈴鹿国際大学, 大東文化大学, 天理大学, 日本橋学館大学, 羽衣国際大学, 福山平成大学, 松山東雲女子大学

(2) 3年次編入学後の進学先

大学院分類	大 学 名
国立大学大学院	鳴門教育大学大学院, 山口大学大学院, 和歌山大学大学院
私立大学大学院	中央大学大学院

3 就職先一覧

全て通訳として採用されています。在留資格は「人文知識・国際業務」です。

分 類	就 職 先
織 維 関 連	(株)一広タオル工業, 今井タオル(株), (株)伊予捺染, (有)越智縫製, (株)河上, (株)楠橋, 近藤繊維工業(株), (株)四国メッキ, (株)写工夢, (有)白石刺しゅう, 親和縫製(株), 大和染工, (株)タクト野田, (株)ハートウエル, (株)藤高, 正岡縫製, (株)マヤ, 丸栄タオル(株)
造 船 関 連	(株)晃産業, 渦潮電気(株), 弘栄産業, 康喜エンジニアリング(有), (有)昭南, 住吉工業, トランステック(株), 丸木産業(株), 村上秀造船(株)
国 際 交 流・ 人 材 派 遣	安徽省安慶市国際経済合作公司駐日事務所, えひめファッション産業協同組合, (株)かけはし国際教育学院, (有)康和産業, 四国国際交流事業協同組合, しまなみ異業種交流事業協同組合, ひうち縫製事業協同組合,
その他(貿易・ 不動産・建設・ 食品など)	今治明德短期大学, 重松建設, (有)昭南, 頌容梱包工業(株), (株)シンコー, 星光産業(株), (株)ダイイチフーズ, 西越建設, (株)原商会, (株)へんろトラベル, 森松水産冷凍(株), (株)モンテローザ,

今治明德短期大学（入学願書） <記入例>

【入学願書の記入上の注意】

氏名	漢字	郑 艳	日本語読み (カタカナ)	テイ エン	写 真 4 cm×3 cm 裏面に氏名と 生年月日を記入
	英字表記 (拼音など)	ZHENG YAN	国籍	中国	
生年月日	1990 年 1 月 1 日 (満 20 歳)		<input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女	母語	漢 語
出身高校(学校名): (3 年制)	大連市第一高級中学校		<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 在学中 <input checked="" type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> 中専 <input type="checkbox"/> その他 ()		
最終学歴(学校名): (3 年制)	大連市旅游服務中専		<input checked="" type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 在学中 <input type="checkbox"/> 同上 <input type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (中専)		
本国の住所 〒120000	遼寧省大連市友誼路120号501室		TEL : 139-12345678 FAX : なし E-Mail : zhengyan@yahoo.com.cn	出生地	大連遼寧省大連市
日本の住所 〒			TEL : FAX : E-Mail :	通学先等	
旅券	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	旅券 番号	発行 年月日 年 月 日	有効 期限 年 月 日	
	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	登録証 番号	発行 年月日 年 月 日	有効 期限 年 月 日	

氏名の漢字は、パスポートに書かれたものと同じ漢字を書くこと。
特に、中国の受験者は簡体字を、台湾の受験者は繁体字を書くこと。

最終学歴は、大学の場合、4年制、3年制などを忘れずに記入すること。
なお、「その他」には、「大専」「職業専門学校」「中専」などを書く。

本国の住所は、アパート名や部屋番号まで詳細に書くこと。漢字は、日本語の漢字を使用すること。
なお、携帯電話があればその番号も忘れずに書くこと。

日本の住所はアパート名や部屋番号まで詳細に書くこと。漢字は、日本語の漢字を使用すること。
なお、携帯電話があればその番号も忘れずに書くこと。

希望学科・コース

学 科	コ ー ス	希望順位
ライフデザイン学科	国際観光ビジネスコース	1
	介護福祉コース	
	食物栄養コース	
	製菓製パンコース	3
幼児教育学科		2

卒業後の予定

四年制大学編入学
 日本での就職
 帰国
 未定

第1希望や第2希望など、学科やコースの希望順位を数字で書くこと。

学費支払い者

本人と別にいる (下記に記入必要) 本人と同じ

氏名	〒120000	TEL : 120000
郑 芳	住所 遼寧省大連市友誼路120号501室	FAX : 0411-12345678
<input type="checkbox"/> 男 / <input checked="" type="checkbox"/> 女	E-Mail : zhengfang@yahoo.com.cn	
本人との関係	年齢 50 歳	職業 公務員
		勤務先 大連市政府

氏名の漢字は、パスポートに書かれたものと同じ漢字を書くこと。

本人との関係は、「父」「母」「姉」「兄」「叔父」「叔母」「いとこ」など、詳しく正確に書くこと。

在日親族・知人

いない 学費支払い者と同じ 別にいる (最も近い関係者を下記に記入)

氏名	〒123-4567	TEL : 090-1234-5678
郑 建	住所 東京都港区22町501号	FAX : 03-2345-9876
<input checked="" type="checkbox"/> 男 / <input type="checkbox"/> 女	E-Mail : zhengjian@yahoo.co.jp	
本人との関係	年齢 45 歳	国籍・在留資格
		勤務先・通学先 東京日中貿易会社

学費支払い者が所属する会社の名前を書くこと。本社がある場合は本社の名称も書くこと。

日本に親族や知人がいる場合は、必ず記入すること。
親族も知人も日本にいる場合は、関係が深い人を優先して書くこと。

同居する 同居しない (入寮する) その他 ()

今治明德短期大学（入学願書）

氏名	漢字	日本語読み (カタカナ)		写 真 4 cm × 3 cm 裏面に氏名と 生年月日を記入
	英字表記 (拼音など)	国籍		
生年月日	19 年 月 日 (満 歳)	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	母 語	
出身高校(学校名)： (年制)		<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 在学中 <input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> 中専 <input type="checkbox"/> その他 ()		
最終学歴(学校名)： (年制)		<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 在学中 <input type="checkbox"/> 同上 <input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> その他 ()		
本国の住所 〒		TEL : FAX : E-Mail :	出生地	
日本の住所 〒		TEL : FAX : E-Mail :	通学先等	
旅券	<input type="checkbox"/> 無	旅券 番号	発行 年月日 年 月 日	有効 期限 年 月 日
	<input type="checkbox"/> 有			
外国人 登録証	<input type="checkbox"/> 無	登録証 番 号	発行 年月日 年 月 日	有効 期限 年 月 日
	<input type="checkbox"/> 有			

希望学科・コース

学 科	コ ー ス	希望順位
ライフデザイン学科	国際観光ビジネスコース	
	介護福祉コース	
	食物栄養コース	
	製菓製パンコース	
幼児教育学科		

卒業後の予定

<input type="checkbox"/> 四年制大学編入学
<input type="checkbox"/> 日本での就職
<input type="checkbox"/> 帰国
<input type="checkbox"/> 未定

学費支払い者

本人と別にいる（下記に記入必要） 本人と同じ

氏名	〒	TEL :	
<input type="checkbox"/> 男 / <input type="checkbox"/> 女	住所	FAX :	
		E-Mail :	
本人との関係	年齢 歳	職業	勤務先

在日親族・知人

いない 学費支払い者と同じ 別にいる（最も近い関係者を下記に記入）

氏名	〒	TEL :	
<input type="checkbox"/> 男 / <input type="checkbox"/> 女	住所	FAX :	
		E-Mail :	
本人との関係	年齢 歳	国籍・ 在留資格	勤務先・ 通学先

同居する 同居しないで入寮する その他 ()

履歴書 <記入例>

【履歴書の記入上の注意】

私は日本国への入国手続きに際して、次のとおり申告します。

年 月 日作成 本人氏名および署名： _____

国籍： _____ 生年月日： _____ □男/■女

学歴の学校名には、夜間班(夜間学校)などのような母国が承認していない学校は記入できません。

1. 学歴 (小学校から現在まで、すべて順番に書くこと。)

学校所在地や会社所在地については記入例のように行政単位(市・郡・県)まで書くこと。

学校名	学校所在地	在学期間 (西暦で記入)	在学年数
大連市第一 小学校	遼寧省 大連市	1997年 9月～2003年 6月	6
大連市第一高級中学校	遼寧省 大連市	2003年 9月～2006年 6月	3
大連市旅游服務中専	遼寧省 大連市	2006年 9月～2009年 6月	3
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	

2. 職歴 (就職年代順に書くこと。)

職歴は、短期間でも詳細に記入すること。
在学でも在職でもない期間が長期にある場合は、説明できる資料を準備すること。

会社名	会社所在地	在職期間 (西暦で記入)	在職年数
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	

3. 家族 結婚している 結婚していない

氏名	関係	年齢	職業	住所	電話番号
郑 方	父	50	公務員	遼寧省大連市友誼路120号501室	0411-12345678
李 香	母	50	社員	同上	同上
郑 明	兄	27	自営業	吉林省長春市和平路55号2F101室	0431-87654321

4. 日本入国歴

4-1. 日本の入国管理局に在留資格申請をしたことがありますか? □はい ■いいえ

(1) 最初に在留資格申請をしたのはいつですか? _____ 年

(2) 在留資格 留学/就学/研修/特定活動/短期滞在/その他 ()

(3) 在留資格は認められましたか? □はい □いいえ

4-2. 日本に在住したことがある人のみ記入。

日本への最初の上陸許可日: _____ 年 月 日 最近の母国への帰国日: _____ 年 月 日

	資格取得時期	在留資格	在留期間	居住地
初回時	年 月		年	県
期間更新・資格変更時	年 月		年	県
期間更新・資格変更時	年 月		年	県
期間更新・資格変更時	年 月		年	県

履歴書

私は日本国への入国手続きに際して、次のとおり申告します。

年 月 日作成 本人氏名および署名： _____

国籍： _____ 生年月日： _____ □男/□女

1. 学歴（小学校から現在まで、すべて順番に書くこと。）

学校名	学校所在地	在学期間（西暦で記入）	在学年数
小学校		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	

2. 職歴（就職年代順に書くこと。）

会社名	会社所在地	在職期間（西暦で記入）	在職年数
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	

3. 家族 □ 結婚している □ 結婚していない

氏名	関係	年齢	職業	住所	電話番号

4. 日本入国歴

4-1. 日本の入国管理局に在留資格申請をしたことがありますか？ □はい □いいえ

(1) 最初に在留資格申請をしたのはいつですか？ _____ 年

(2) 在留資格 留学/就学/研修/特定活動/短期滞在/その他（ _____ ）

(3) 在留資格は認められましたか？ □はい □いいえ

4-2. 日本に在住したことがある人のみ記入。

日本への最初の上陸許可日： _____ 年 月 日 最近の母国への帰国日： _____ 年 月 日

	資格取得時期	在留資格	在留期間	居住地
初回時	年 月		年	県
期間更新・資格変更時	年 月		年	県
期間更新・資格変更時	年 月		年	県
期間更新・資格変更時	年 月		年	県

日本語学習歴<記入例>

【日本語学習歴の記入上の注意】

私は日本国への入国手続きに際して、次のとおり申告します。

年 月 日作成 本人氏名および署名： _____
 国籍： _____ 生年月日： _____ □男/■女

学校名は、過去に、通学した学校を全て書くこと。
 前頁の学歴欄とは異なり、夜間班(夜間学校)の場合も全て記入すること。独学や家庭教師は書かない。

学校所在地や会社所在地については記入例のように行政単位(市・郡・県)まで書くこと。

1週間の学習時間は、時間単位ではなく分単位で記入すること。(例： × 6時間, ○ 360分間)

使用教科書は、全て書くこと。

日本語能力試験と日本留学試験の受験歴は、合格・不合格にかかわらず、過去に受験した結果を全て書くこと。

1. 通学した学校・機関

日本語を勉強したすべての学校について、年代順に書いてください
 自主勉強、個人授業を書いてはいけません。

学校名 大連市第一高級中学校	学校所在地 遼寧省 大連市	在学期間(西暦で記入) 2003年 9月～2006年 6月	在学年数 3年
一週間の授業時間 180 分	使用教科書 《新編日本語》1～IV		
学校名 大連市旅游服務中専	学校所在地 遼寧省 大連市	在学期間(西暦で記入) 2006年 9月～2009年 6月	在学年数 3年
一週間の授業時間 450 分	使用教科書 《留学日本語》初級、中級 《日本語会話》1、2		
学校名	学校所在地	在学期間(西暦で記入) 年 月～ 年 月	在学年数
一週間の授業時間 分	使用教科書		
学校名	学校所在地	在学期間(西暦で記入) 年 月～ 年 月	在学年数
一週間の授業時間 分	使用教科書		

2. 日本語検定試験受験歴

(1)日本語能力試験を受けたことがある人のみ記入

受験した年	受験した級	点数
2006年	3級	260点
2007年	2級	245点
2008年	1級	250点

(2)日本留学試験を受けたことがある人のみ記入

受験した年・月	日本語の点数
2007年11月	180点
2008年6月	225点

- * 試験会場に、上記の学習歴と受験結果を証明する書類の原本とコピーの両方を持ってくること。
- * 証明する書類を提出できない場合は、その学習歴(または受験結果)を認めない。
- * 日本語の学習時間は600時間(36,000分)以上必要である。自主学習は含まない。
- * 学習を証明する書類と上記の内容が間違いなく一致しているか、確認すること。

日本語学習歴

私は日本国への入国手続きに際して、次のとおり申告します。

年 月 日作成 本人氏名および署名： _____

国籍： _____ 生年月日： _____ 男/女

1. 通学した学校・機関

日本語を勉強したすべての学校について、年代順に書いてください
自主勉強、個人授業を書いてはいけません。

学校名	学校所在地	在学期間(西暦で記入) 年 月～ 年 月	在学年数
一週間の授業時間 分	使用教科書		
学校名	学校所在地	在学期間(西暦で記入) 年 月～ 年 月	在学年数
一週間の授業時間 分	使用教科書		
学校名	学校所在地	在学期間(西暦で記入) 年 月～ 年 月	在学年数
一週間の授業時間 分	使用教科書		
学校名	学校所在地	在学期間(西暦で記入) 年 月～ 年 月	在学年数
一週間の授業時間 分	使用教科書		

2・日本語検定試験受験歴

(1)日本語能力試験を受けたことがある人のみ記入

受験した年	受験した級	点数

(2)日本留学試験を受けたことがある人のみ記入

受験した年・月	日本語の点数

- * 試験会場に、上記の学習歴と受験結果を証明する書類の原本とコピーの両方を持ってくること。
- * 証明する書類を提出できない場合は、その学習歴(または受験結果)を認めない。
- * 日本語の学習時間は600時間(36,000分)以上必要である。自主学習は含まない。
- * 学習を証明する書類と上記の内容が間違いなく一致しているか、確認すること。

受験番号 _____ (記入不要)

出願者氏名 _____

留学理由と卒業後進路の説明書（日本語で書くこと）

1. 留学先を今治明德短期大学に決めた理由や、今治明德短期大学で勉強したい内容を具体的に書きなさい。
日本への入国経験がある場合は、その時の入国目的も必ず書きなさい。

2. 今治明德短期大学で勉強した内容を、卒業後の進路にどのように役立てるか、その計画を書きなさい。

卒業後の予定

四年制大学編入

日本で就職

帰国

未定

経費支弁書

年 月 日作成

日本国法務大臣 殿

上記受験者が今治明德短期大学に留学した場合、私が経費支弁者になりますので、下記のとおり経費支弁の引受経緯を説明するとともに経費支弁方法について証明します。

受験者氏名： _____ (国籍 _____、生年月日 _____、男/女)

経費支弁者

氏名 (署名) _____ ④ 学生との関係 _____

住所 〒 _____ TEL. _____

職業 (勤務先の名称) _____ TEL. _____

1. 経費支弁の引受経緯

(申請者の経費の支弁を引き受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載してください。)

どちらかを選んでください： 下欄に記入する 別紙に記載する

2. 経費支弁内容

上記の者が在留期間更新許可申請の際には、送金証明書又は本人名義の預金通帳 (送金事実、経費支弁事実が記載されたもの) の写し等で生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出する必要があります。

(1) 学費： 毎月・半年ごと・年間 _____ 円

(2) 生活費： 月額 _____ 円

(3) 支弁方法： (送金・振込等、経費支弁方法を具体的に書いてください)

どちらかを選んでください： 下欄に記入する 別紙に記載する

受験票

2012 (平成24) 年度
今治明德短期大学
留学生入学試験

写真 4 cm × 3 cm 写真の裏に 名前を書く

受験項目

受験番号	
受験日	
受験会場	<input type="checkbox"/> 海外現地 () <input type="checkbox"/> 今治明德短期大学

氏名

漢字表記	
英字表記	パスポート表記 (拼音など)
日本語読み	

性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
生年月日	年 月 日

希望学科・コース

学 科	コ ー ス	希望順位
ライフ デザイン 学科	国際観光ビジネスコース	
	介護福祉コース	
	食物栄養コース	
	製菓製パンコース	
幼児教育学科		

太枠内を記入すること

自费出国留学中介服务机构
合作对象法人资格认定证明

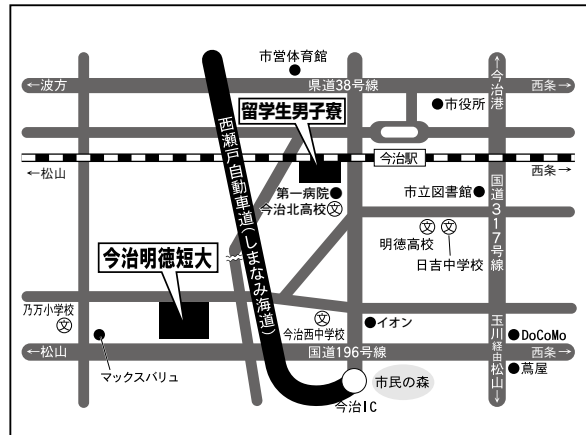
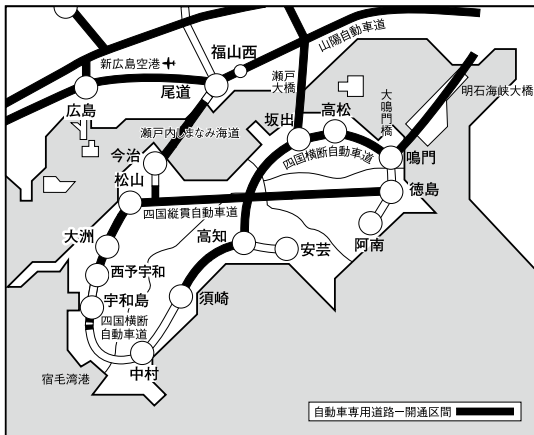
日使教证字 [2001] 第 020 号

经查,今治明德短期大学系在日本正式注册的短期大学,由学校法人今治明德学园设立。





短大付近見取図



- JR** 松山駅 → 今治駅 (普通列車約1時間15分・特急列車約40分)
 新居浜駅 → 今治駅 (普通列車約53分・特急列車約30分)
- Bus** 菊間・星之浦行に乗車、「明大前」停留所下車
 今治港より約15分、今治駅より約8分。
- Car** 松山 → 今治 (約44km)
 新居浜 → 今治 (約41km)